

【番組審議会】

ラジオ・ミューでは、放送番組の向上改善と適正化のため、自社制作の放送番組を審議する放送番組審議会を設置しています。

ラジオ・ミュー

第 138 回~140 回番組審議会（合同開催）

1. 開催日時

令和年 11 月 17 日（木）午前 10 時～11 時 30 分

2. 開催場所

黒部市国際文化センター コラーレ 創作室

3. 委員の出席

出席委員数 8 名

（武藤 憲夫 委員長、長沼 潔 副委員長、金山 宏明 委員、森田 慶次 委員、
竹 洋平 委員、瓜生 みゆき 委員、太田 泉 委員、法原 留美佳 委員）

放送事業者側出席者名 長谷川 光一 社長、齋藤 規 局長、

制作：朝野 真由子、浄土 拓海、山下 幸子、書記：坪田 智香子

4. 議事内容

①「北方領土返還要求運動特別番組『あの日、あのとき』」2022 年 8 月 28 日（日）8：30～9：00 放送分

【番組内容】

北方領土返還運動全国強調月間でもある 8 月に、千島歯舞諸島居住者連盟富山支部が「ラジオを使って伝えられることがないだろうか」との思いから制作・放送。今回は、元島民の方が制作し、居住者連盟が読み聞かせを行っている紙芝居を取り上げ紹介した。

【委員の意見】

- ・朗読で想像力を掻き立てられた。実際の紙芝居を見たくなった。
- ・ウクライナ・領土問題を考えるタイムリーな番組だった。
- ・生地にある富山県北方領土史料室にも行きたくなかったので紹介もあればよかった。
- ・コミュニティ放送として、いい番組だった。このテーマでこれからも放送してほしい。
- ・JC が北方領土の活動をしているが、いろいろ組み合わせてこれから活動をしていければいい。

②「令和4年度 魚津市防災訓練 特別番組」2022年9月4日（日）9：30～10：30 放送分

【番組内容】

魚津市総合防災訓練の「臨時災害放送局」開設訓練として、総務省北陸総合通信局協力のもと放送。メインの「臨時災害放送局」開設訓練の他、村椿魚津市長の出演、訓練会場に電話を繋いで様子を伺うほか、防災落語も放送した。

【委員の意見】

- ・コミュニティラジオの使命ともいえる防災についての番組で、他の市や町でもやってほしい。
- ・電話での中継の音があまり良くなかった。後ろが騒がしい感じが気になった。
- ・いろんな情報があって為になった。
- ・ラジオを通して有効な情報を得ることができた。避難所情報など、これからも伝えてほしい。
- ・防災無線などもあって放送されているが、風などで聞こえないことも多い。ラジオでの情報発信を強化してもらいたい。

③「ラジオ de まるまる魚津！～ありそドームから生放送～」2022年10月15日（土）13:00～14：00 放送分

【番組内容】

10月15日（土）、16日（日）の2日間、ありそドームで開催の「第18回魚津産業フェア〇〇魚津」。ラジオ・ミューでは、初日・土曜の午後1時～2時までの1時間、ありそドーム・メインアリーナ特設ステージより、公開生放送を行った。司会進行は、齋藤ひろみ。アシスタントに浄土拓海。

【委員の意見】

- ・出展企業の「ラジオ DE ナマ CM」がよかった。
- ・CMの出演者が多く、企業PRのラジオに聞こえた。もっとパーソナリティーの掛け合いがあればよかった。
- ・ジングルの工夫、会場を訪れた人の感想が聞けて良かった。
- ・ゲストの水の都楽団の演奏がよかった。このイベントでライブを聴けて良かった。
- ・商工フェアということが分かりにくい。イベントの説明・紹介をインターバル毎に入れたらいいのでは？

5. 組機関の答申または改善に対してとった措置

担当者に報告し、あらためて、構成の大切さや取材の仕方などを確認した。

6. 審議機関の答申又は意見概要の公表

2022年11月18日（金）18：20～18：25

自社番組「新川BANZAI」の中で審議内容を紹介した。